

## 7月19日に 令和6年度 第1回推進員研修を行いました

2030年頃から、太陽光パネルの大量廃棄も懸念される中、今年度第1回の推進員研修は、太陽光発電をテーマに実施しました

### 第1部 太陽光パネル処分のリアル

環境省の脱炭素先行地域に選定された松江市。共同提案者としてアースサポート(株)さんの太陽光パネルのリサイクル・リユース事業が選定されています



太陽光パネルのリサイクル施設がある松江市八幡町の工場へ伺いました



太陽光パネルのリサイクル処理に関する動画を拝見し、施設の概要について説明を受けました。今後、パネルの廃棄への対応が進んでいくことについて学びました



次に、今年2月に完成したばかりの、処理工場で、実際の太陽光パネルの処理を見学しました。しっかりと丁寧に分別されていく様子を間近に見ることが出来ました



### 見学を終え、松江テルサに移動

### 第2部 太陽光発電のこれまでとこれから

しまね環境アドバイザーの梶伸夫さんから、太陽光発電の歴史や仕組み、処分など、基礎の基礎から、今後を考えるきっかけとなる講演をお聞きしました



みなさん熱心に話を聴かれ、たくさん質問も出て、予定時間をオーバーするなど、熱のこもった研修となりました

地球沸騰の時代を迎え、脱炭素を積極的に進めていくためには、再エネの導入が必須。ネガティブな情報だけに惑わされないよう、メリットもデメリットも含め正しい知識を身につけていくことが重要だと感じる研修となりました



大変な大雨の中、参加された方  
お疲れ様でした



しまねエコライフサポーター通信は、推進員の皆様のご活動や  
さまざまな情報を発信してまいります！  
地域で「こんな活動したよ」とか「今度イベントを開催します」など、  
皆様のご活動の情報をどんどんお寄せください。お待ちしております

## みなさんは「デコ活」を知っていますか？

『**脱炭素**につながる**新しい豊かな暮らし**を創る**国民運動**』の愛称です

「デコ」は、二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を組合わせた造語です。2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向け、国民・消費者の行動変容、ライフスタイルの転換を強力に促すための新しい国民運動で、環境省の呼びかけで全国に広がっています！

脱炭素に寄与する取り組みや、ライフスタイルの実践で暮らしを豊かにより良くする13の具体的な取り組みが設定されています。

### まずはここから 4 アクション

頭文字	分類	アクション
デ	住	電気も省エネ 断熱住宅 (電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)
コ	住	こだわる楽しさ エコグッズ (LED・省エネ家電などを選ぶ)
カ	食	感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)
ツ	職	つながるオフィス テレワーク (どこでもつながれば、そこが仕事場に)

### ひとりでにCO<sub>2</sub>が下がる 3 アクション

分類	アクション
住	節水できる機器、高効率の給湯器を選ぶ
移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ
住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる

### みんなで実践 6 アクション

分類	アクション
衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む
住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する
食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ
移	できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する
買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う
住	宅配便は一度で受け取る

地球温暖化防止活動推進員の皆様も“デコ活推進員”の愛称が付きまして。  
「デコ活」をみんなで盛り上げましょう！